

道の駅 花植え作業

12月9日、大正地区ボランティアグループ『結』（広田哲男会長）が、道の駅「四万十大正」の敷地内の花植え作業を行いました。

観光客やドライバーが、大正地域の玄関口である道の駅を気持ちよく利用してもらいたいという願いから定期的に行っています。

あいにくの天気となりましたが、当日は約15人のメンバーが集まりパンジーの花を植え、冬の山あいこさやかな彩りが添えられました。



地域のボランティアで道の駅が美しく彩られた



大正町史が刊行されました！

このほど待望の大正町史が刊行されました。

通史編・資料編の二冊と前大正町誌を収録したCD-ROMもセットで5,000円で販売しています。

購入を希望される方は大正公民館（TEL/27-0131）までご連絡ください。



ガンバレ！未来のリーガー



お兄さんたちの説明に真剣に耳を傾ける園児たち

田野々幼稚園サッカー教室

十二月十二日、田野々幼稚園において高知大学の学生三人に来ていただき出前サッカー教室が開かれました。
優しいお兄さんコーチの指導に子どもたちも先生も大喜び！将来、四万十町からJリーグが誕生するかもしれません。

平成18年度「家庭の日」標語

青少年育成高知県民会議の「家庭の日」標語に、大正地域の小中学校から二百八名の応募があり、以下の児童生徒の皆さんが入賞しました。
どの作品も、家族への愛情や感謝の気持ちが入り込められ、思いやりとあたたかさの伝わりが作品ばかりでした。なお、最優秀賞の木村有沙さんと優秀賞の芝杏樹さんは、十一月に行われた「全国青少年健全育成強調月間」高知記念大会において表彰を受けました。

最優秀賞

ばあちゃんとお話すとでてる 知えぶくろ

田野々小四年 木村有沙さん

優秀賞

さあやるぞ！ 姉弟並んで 夕飯準備 大正中一年 芝 杏樹さん

優良賞

お父さん おふろではなすの たのしいな

田野々小二年 秋田真莉菜さん

ぼくのつくる つまみをよろこぶ

田野々小六年 井原奨之さん

元気かなあ みんなが浮かべる 姉ちゃんの顔

大正中二年 森本知世さん

孫の手で 石のかたこり 消えていく 大正中二年 秋田美奈さん

母のため みんなで作る 朝ご飯 大正中二年 小野川謙太郎さん

奨励賞

ないて わらって 喜んで 楽しいぼくの宝もの

大奈路小三年 池田知陽さん

川の字に なってねたいな 今日の夜

田野々小四年 秋田愛莉沙さん

じいばあど 昼寝していると ほつとする 大正中二年 植村春菜さん

じいちゃんの手はごつごつで 物知りだ

大正中二年 山本万結さん

おはようと 朝から祖母に 電話した 大正中二年 多賀真悟さん

ただひとつ 家庭という名の 帰る場所 大正中二年 山脇由衣さん

ばあちゃんの しわしわの手に ほつとする

大正中三年 植村夏実さん

母の味 食べては学ぶ 隠し味

大正中三年 梶原千尋さん